



令和4年10月31日(月)
板橋区立富士見台小学校
第3学年 学年だより
11月号

体育科学習発表会、がんばりました！！

体育科学習発表会では、普段の学習の成果を保護者の方に見ていただき、子供たちは、大満足の様子でした。家族に近くで見てもらったことは、嬉しさも恥ずかしさもあったようですが、どの子もよい表情で踊っている姿に担任も嬉しい気持ちになりました。

総合的な学習の時間には、安全マップの作成が進んでいます。フィールドワークでは、たくさんの保護者の方にお手伝いいただきありがとうございました。ローマ字の学習も生かして、これからタブレットを活用した安全マップ作りを行っていきます。ご家庭でも話を聞いていただけたらありがたいです。

秋も深まり、特に朝晩は大分冷えるようになりました。体調を崩す子ども少し増えてきました。まだまだこれから寒さが増していきますが、バランスのよい食事、十分な睡眠や休養、適度な運動で、健康な体をつくり、元気に生活してほしいと思います。

《11月行事予定》

日	月	火	水	木	金	土
		1 ⑥ 読み解くタイム	2 ⑤	3 ④ 文化の日	4 ⑥ 安全指導	5
6	7 ⑤ 放送朝会	8 ⑥	9 ⑤	10 ④ 就学時健診 午前授業 SC	11 ⑥	12
13	14 ⑤ 児童集会 避難訓練	15 ⑥	16 ⑤	17 ⑥ SC	18 ⑥	19 ③ 土曜授業プラン
20	21 ⑤ 放送朝会	22 ⑥	23 ⑤ 勤労感謝の日	24 ⑥ 歯科検診(全) SC	25 ⑥ 地域清掃(全)	26
27	28 ⑤ 体育朝会 縄跳び出前授業(3年) 縄跳び週間始	29 ⑥	30 ⑤			

※ SCは、スクールカウンセラー来校日です。

※10日(木)は就学時健診のため、午前授業です。下校時刻は12:50の予定です。

《11月学習予定》

国語	サーカスのライオン 想ぞうを広げて物語を書こう
社会	火事から地域の安全を守る 事件や事故から地域の安全を守る
算数	長さ 分数 三角形と角
理科	太陽の光を調べよう 音を出して調べよう
音楽	曲のかんじを生かそう
図工	のこぎりひいて、くぎうちトントン
体育	マット運動 小型ハードル走 ベースボール型ゲーム なわとび(短縄・長縄)
総合	地域安全マップを作ろう
道徳	命が生まれ育つこと 真心をもって みんなのために 自分に正直に
外国語活動	ALPHABET This is for you



・体育着について

寒さが厳しい時は、体育着の上からトレーナー等を着てもかまいません。しかし、パーカーやチャックなどの金具やボタンのついていないものをお願いします。また、安全上の理由から、ズボンの重ね履きやタイツ・スパッツの着用はできません。授業はじめに着ていた上着も、授業の途中には脱げるように体を温めていきたいと思えます。

・三角定規の準備について

11月の中旬から、算数で「三角形と角」の学習が始まります。2枚1セットのものを、各ご家庭で用意していただき、記名をして学校に持たせてください。今後、学年が上がっても使用するものとなります。また、コンパスも同時に使います。お家に置いてある場合は、学校に持たせてください。

・マスクの準備について

学校で生活していると、汚れてしまったり、ひもが切れてしまったりすることがあります。ランドセルの中に、予備マスクを2枚入れておいてください。

・地域清掃について

11月25日(金)の5校時に、全学年で場所を分担し、校舎内や学校の周り、地域の施設の清掃活動を行います。[雨天延期は11月29日(火)5校時] 3年生の担当場所は、タイヤ公園になります。軍手を持たせてください。また、汚れてもよい服装でお願いいたします。

・縄跳び週間、縄跳び出前授業について

11月28日(月)から、短縄のリズム縄跳びに取り組みます。また、28日の朝会と1時間目には講師として、「なわとびパフォーマー」の「ふっくん」がいらっしゃいます。素晴らしい技を目の前で見、子ども達にも様々な技に挑戦してほしいと思えます。

(裏面にもあります。)

<道徳授業地区公開講座について>

10月15日(土)に各学級で、道徳授業地区公開講座を行いました。以下は、各学級の学習のねらいや子供たちの様子となります。

【3年1組】

1. ねらい

安心で安全な生活ができるのは、時に厳しくとも自分たちを守ってくれる人がいるおかげであることに気づき、尊敬と感謝の気持ちをもって接しようとする態度を養う。

2. 教材名

「いつもありがとう」(内容項目：B 感謝)

3. 子供たちの様子

多くの子供たちが話の中に出てくる「ぼく」の気持ちを自分のことのように考え、気持ちを発表したり、友達の考えにうなずいたりしながら参加する様子が見られました。また、「ぼく」に注意をしてくれたおじいさんが、いつも子供たちを見守っていることを知り、感謝の気持ちや申し訳ないという気持ちが浮かんできたことも、自分事のように考え、ノートに書き込む様子が見られました。授業後、読み聞かせ等でお世話になった保護者の方を囲んでお礼を伝えようとしている子供たちも見られました。スクールガードさん、保護者ボランティアさんなど、子供たちの周りには、サポートして下さる方や、応援して下さる方がたくさんいます。そういった方々の存在を改めて意識する機会になってくれたらと思います。

【3年2組】

1. ねらい

「礼儀正しさ」と「優しさ」の関係について考えることを通して、心のこもった対応の大切さを知り、誰に対しても心を込めて接しようとする態度を養う。

2. 教材名

「れいぎ正しい人」(内容項目：B 礼儀)

3. 子供たちの様子

「礼儀」について、子供たちは漠然としたイメージをもっていました。「挨拶がしっかりできる」や「言葉遣いが丁寧」などが学習の冒頭で挙げられました。今回の学習では、「礼儀正しさ」と「優しさ」の関係について考えたことで、誰に対しても心を込めて接しようとする大切さに気づき、「自分だったらどうするのか」と、振り返ることができました。見ず知らずの人や年下の人、困っている人に声をかけたい、主人公と同じように困っている1年生に優しくしたいなど、具体的な考えをノートに書き表していました。